

事業シート(平成30年度予算)

23_林務課_1

事業名	21700 地籍調査事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	2	総務費		個別分野	1	土地利用		
			項	1	総務管理費		施策概要	1	総合的な土地利用		
			目	18	地籍調査費		根拠計画				
担当課	農政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・土地の実態の正確な把握や地籍の明確化により森林整備を円滑に行うとともに、境界紛争を防止する。	概要	・一筆ごとの土地について、その所有者、地番、地目の調査並びに境界及び地籍に関する測量を行い、その成果を地図(地籍図)及び簿冊(地籍簿)にまとめる。 ・調査の成果(地籍図、地籍簿)を法務局に送付し、登記簿の修正と不動産登記法第14条の地図整備を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
木材生産量			127,000m ³
伐採された木材の利用率			45%

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		176,176	113,227	151,193			
特定財源	国費()						
	県費(地籍調査事業費3/4)	131,250	84,599	112,500			
	その他()						
一般財源		44,926	28,628	38,693			
個票枝番	主な事業内容						
	測量等の委託	130,000	112,224	150,000			

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	150,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
177,117	161,166	161,166	9,973	
			0	
124,635	120,000	120,000	7,500	
			0	
52,482	41,166	41,166	2,473	
査定額	説明			
160,000	地籍調査測量			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・地籍調査事業量(換算面積) 5.10km ² 地籍調査進捗率 14.0% (丹生川地域 0.20km ² 、清見地域 0.58km ² 、久々野地域 0.61km ² 、朝日地域 0.77km ² 、国府地域 1.89km ² 、上宝地域 1.05km ²)
評価等	・地域の要望を踏まえ、積極的な予算確保に努め、事業量を増加することができた。 ・H29以降、高山地域の事業着手に向けた財源の確保を念頭に、地域との調整を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・国の第6次十箇年計画に基づき地籍調査を推進し、進捗率を高める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・森林の適切な管理
担当課 予算要求ポイント	・森林境界の明確化に必要な調査等の実施

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査 ・境界明確化(市単独)事業については、境界明確化に関する他の事業との棲み分けや事業実施の効果が不明であるため見送り(要求額9,910千円)
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	21830 匠の家づくり支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○海外からの安価な輸入品に対抗できるとともに、国内消費者にも満足されるような農林畜産物のブランド化を目指します。○高山市で生産される農林・畜産品、さらには、それらを使用した飛騨高山の和食文化の市場をトップセールスで開拓します。
			款	2	総務費		個別分野	6	林業		
			項	1	総務管理費		施策概要	2	森林資源の有効活用		
			目	19	環境政策費		根拠計画				
担当課	農政部 林務課	内線	2234								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市産材を使用した木造建築を促進し、市産材の利用拡大を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木造建築物の主な構造材における市産材の使用量に応じ、1㎡あたり20,000円を補助する。 ・市産材使用量に応じ、家具等木製品を贈呈する地産外消タイプの実施 ・産直住宅建設促進事業者の活動に対し補助 ・県産直住宅組合への負担金
----	--------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
伐採された木材の利用率			45%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	51,390	31,814	51,390			
特定財源						
国費 (高山・中津川創生連携事業費 10/10)						
県費 (匠の家づくり支援事業費 1/3, 1/2)	320	225	320			
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			25,000			
一般財源	51,070	31,589	26,070			
個票枝番	主な事業内容					
	匠の家づくりに対する助成	50,390	31,184	50,390		
	高山・中津川創生連携協議会負担金	800	428	800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		56,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
38,250	43,390	43,390	△ 8,000	
			0	
250	320	320	0	
	13,000	13,000	△ 12,000	
38,000	30,070	30,070	4,000	
査定額	説明			
42,390				
800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・匠の家づくり支援事業 高山市匠の家支援事業補助金 (建築主市内建築型) 82棟 (市外建築型) 19棟 東濃松と飛騨の杉の家づくり支援事業補助金 (中津川市連携事業) 10棟 産直住宅建設促進事業補助金
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業により、市産材の利用拡大が実現し、市内の林業・木材産業・建築業の活性化が図られている。 ・平成27年10月に提携した中津川市連携事業については、事業のPRを強化し、市産材の利用拡大に繋げる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より中津川市連携事業を実施しており、次年度以降も、中京圏から全国に高山市産材の利用拡大を促進する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・市産材の需要拡大の促進

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53100 林道管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	2	森林資源の有効活用		
			目	1	林業総務費		根拠計画	高山市森林整備計画			
担当課	農政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・林道の計画的な維持・修繕を図る。	概要	・林道パトロール等を通じて林道破損箇所の情報を集め、修繕を行う。
----	-------------------	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
木材生産量			127,000m ³
伐採された木材の利用率			45%

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		73,674	73,196	35,876		
特定財源	国費()					
	県費(県移譲事務交付金)	206	268	268		
	その他(使用料、負担金等)		121	120		
一般財源		73,468	72,807	35,488		
個票枝番	主な事業内容					
	林道の修繕工事	68,000	67,730	30,000		
	林道の維持管理	3,000	2,891	3,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	36,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,045	35,997	35,997	121	
			0	
392	375	375	107	
120	120	120	0	
35,533	35,502	35,502	14	
査定額	説明			
30,000				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・林道修繕工事 69件 67,730千円 ・林道管理委託 19件 2,891千円
評価等	・定期的な林道パトロールにより、計画的な維持・修繕を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・林道の適正な管理のため、継続して修繕を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53200 市有林整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	1	森林の適切な管理		
			目	2	林業振興費		根拠計画	高山市森林整備計画			
担当課	農政部 林務課	内線	2234								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市の基本財産の造成、地域林業の振興、国土の保全等を図ることを目的に、計画的な管理・経営を推進する。	概要	・市有林を適正に管理するため、集約化・森林経営計画に基づき、間伐や枝打ち等の施策を計画的に実施する。 ・市有林を活用し、建設業者等の利用間伐に対する森林施業技術のレベルアップを図る。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
木材生産量			127,000m ³
伐採された木材の利用率			45%

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		27,171	17,516	38,480			
特定財源	国費()						
	県費(市有林整備事業費 68/100、80/100)	11,700	6,074	17,000			
	その他(物品売払収入、市有林整備事業雑入等)	8,500	4,133	17,400			
一般財源		6,971	7,309	4,080			
個票枝番	主な事業内容						
	市有林の整備工事	23,000	14,224	33,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	30,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
26,547	38,180	38,180	△ 300	
			0	
10,370	10,000	10,000	△ 7,000	
8,000	19,400	19,400	2,000	
8,177	8,780	8,780	4,700	
査定額	説明			
33,000	保育間伐、利用間伐 ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績・評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市有林管理事業 17,516千円 ・間伐・39.31ha 作業道開設654m 等 7件 ・市有林施業管理面積 1431ha
評価等	・適正な施業により、基本財産の造成、地域林業の活性化が図られた。 ・国等の補助を有効活用し、事業を実施したが、補助金が不足したことにより、予定した事業量はできなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	・市有林の適正な管理方法について、市有林の管理・利用業務を林業事業者等へ長期委託する。業務に必要な費用は事業者により確保(国補助金や支障木の売払い)することとし、業務遂行により発生する関係者との連絡調整、進捗管理等を通して、適正な森林管理に必要な人材を育成する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の方	・積算内容を精査
市長査定の方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53210 緑の保全事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	1	森林の適切な管理		
			目	2	林業振興費		根拠計画	高山市森林整備計画			
担当課	農政部 林務課	内線	2234								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・必要な森林施策を適切に実施することにより、森林を健全な状態に保ち、水源かん養機能の向上や災害に強い森林づくりを促進する。</p>	概要	<p>・間伐などの国・県が所管する造林補助事業に、嵩上げ補助を実施する。 ・間伐材の搬出利用を促進するため、市場等までの運搬費に補助を実施する。 ・国、県制度において、補助対象とならない規模の小さい森林施策に対して、市単独事業により支援する。</p>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
木材生産量	-		127,000m ³
伐採された木材の利用率	-		45%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		232,951	232,950	195,000		
特定財源	国費(緑の保全事業費 1/2)	700	1,080	1,000		
	県費(緑の保全事業費 1/2 等)	750	969	1,500		
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	37,237	47,065	54,532		
一般財源		194,264	183,836	137,968		
個票枝番	主な事業内容					
	間伐に対する助成	14,270	14,270	16,000		
	間伐材利用に対する助成	11,259	11,259	18,000		
	未利用資源活用に対する助成	20,014	20,014	15,000		
	自伐林家型の森林整備に対する助成					
	倒木処理に対する助成	176,754	176,754	140,000		
	流木等災害防止に対する支援					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		55,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
145,341	90,000	90,000	△ 105,000	
1,125	1,000	1,000	0	
10,501	9,000	9,000	7,500	
2,015	32,677	32,677	△ 21,855	
131,700	47,323	47,323	△ 90,645	
査定額	説明			
25,000	間伐事業			
18,000				
28,000				
9,000	自伐林家型地域森林整備事業			
	平成26年雪害による倒木処理の終了			
	災害対策本部費に計上			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<p>・間伐事業 247ha ・間伐促進事業32.2ha ・除伐事業 1.1ha ・間伐作業道開設事業 4,185m ・軽作業道開設事業 1,440m ・間伐材利用促進事業 7,510m³ ・未利用資源活用促進事業(集運型)10,009m³ ・未利用資源活用促進事業(買取り型)646t ・小規模森林整備事業 0.6ha ・森林保育促進事業 1.6ha ・倒木処理支援事業(一休処理型)31,109本 ・倒木処理支援事業(集運限定型)399m</p>
評価等	<p>・倒木処理支援事業が周知され、平成27年度の約1.5倍の倒木が処理された。 ・事業体が倒木処理と森林整備を並行して実施したため、森林整備事業の事業量も、平成27年度に対し増加した。 ・作業道のみ、国・県の予算不足により、事業量が大幅に減少した。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・緑の保全事業を継続することで、高山市森林整備計画に示す「みんなで考え、生かす森林づくり」を進め、経営意欲の喚起等の積極的な支援を進める。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定</p>

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<p><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定</p>

施策の実施方針	・森林の適切な管理
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・精算内容を精査 ・流木等災害防止に対する支援については、災害対策本部費に計上
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53220 森林被害対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	1	森林の適切な管理		
			目	2	林業振興費		根拠計画	高山市森林整備計画			
担当課	農政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害を予防し、豊かな自然環境を守る。	概要	・ナラ枯れの被害拡大を防ぐため、殺菌剤樹幹注入の予防措置等を実施する。
----	--------------------------------------	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,400	0	0			
特定財源						
国費()						
県費(森林被害対策事業費 10/10)	1,300	0	0			
その他()						
一般財源	100	0	0			
個票枝番	主な事業内容					
	森林病害虫の予防対策					
	1,400	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
707	700	700	700	
			0	
707	700	700	700	
			0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害がなく、予防・駆除とも未実施。
評価等	・平成21年高山市荘川町で発見されて以来、ナラ枯れ駆除及び予防に努めてきた。その結果、現在では被害がほぼ終息している。 ・カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害の拡大を防ぐための被害調査を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・森林被害対策は、先端地域の森林病害虫の情報収集を行い、必要に応じた予防・駆除事業を行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定 の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53230 林業担い手育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	3	担い手の育成・確保		
			目	2	林業振興費		根拠計画	高山市森林整備計画			
担当課	農政部 林務課	内線	2234								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある林業の情報発信や新規就業者の研修制度活用などによる森林技術者の育成確保を図る。 地域の森林づくりを担う林業グループを育てる。 美しい森林づくりイベントの実施による森林・林業への意識の醸成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 林業グループの自主的な調査・研究活動等に要する経費に対して助成する。 高山市美しい森林づくり実行委員会による講演会および研修会等を開催する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
森林技術者数			260人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	8,043	2,111	1,250			
特定財源						
国費()						
県費(林業改良普及事業費 1/3)	350	300	350			
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	300					
一般財源	7,393	1,811	900			
個票枝番	主な事業内容					
	林業グループ活動に対する助成	700	600	700		
	高山市美しい森林づくり実行委員会負担金	150	150	150		
	林業就業の促進			400		
	広葉樹林施業技術者の育成	1,500	1,280			
	飛騨高山森の仕事人養成塾の開設	5,700	81			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額		800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,694	1,200	1,200	△ 50	
			0	
350	350	350	0	
			0	
1,344	850	850	△ 50	
査定額	説明			
700				
150				
350				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 林業グループ6団体の活動事業への支援を行った。 森林施業技術向上研修を開催しスイスフォレスター研修会に36人の森林技術者が参加した。 美しい森林づくりイベントを開催し、自伐型林業講演会に119人が、チェーンソー研修会に27人の市民や森林・林業関係者が参加した。 飛騨高山森の仕事人養成塾の制度を導入し、平成28年度及び平成29年度の塾生を募集したが、応募なし。なお、就業に1件つながった。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民や森林所有者等へ森林・林業への意識の醸成が図られた。 有用広葉樹育成技術を修得した森林技術者が育成できた。 林業グループのメンバー、活動等が恒常化していることから、後継者育成や新たな活動等を行う必要がある。 森林技術者を育成確保するため市内外の林業就業希望者へ効果的に広報等を行う必要がある。 広葉樹施業を実践的に行うための環境(市産材の活用、補助制度等)を整備する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 林業グループは、各団体の活動を通して一般市民が林業に興味を持つよう、常に新たな取り組みを念頭に活動するよう指導し、林業グループ合同によるイベントや講習、団体のない地域の住民を含めた情報交換の場を持つなど、後継者育成に繋げていくよう指導をしていく。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・森林の適切な管理
担当課予算要求ポイント	・林業事業者等との連携による林業担い手の確保の推進
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53240 林道整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	2	森林資源の有効活用		
			目	2	林業振興費		根拠計画				
担当課	農政部 林務課	内線	2234								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 旧緑資源幹線林道(大規模林道)の建設に係る受益者負担 林道の早期完成 林道改良の実施 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 高山市の受益者負担金を支出する。 受益者組合への補助金を交付する。 県代行業業に対する負担金の支払い。 林道公共事業(国・県補助)を活用し、林道の改良を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
木材生産量			127,000m ³
伐採された木材の利用率			45%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	44,947	37,931	58,778			
特定財源						
国費()						
県費(林道改良事業費 1/2、6/10)	13,000	12,077	29,000			
その他()						
一般財源	31,947	25,854	29,778			
個票枝番	主な事業内容					
	林道橋りょう点検	0	0	16,000		
	林道八幡・高山線宮・高山区間建設事業負担金	7,500	3,735	7,500		
	林道改良工事費	24,000	22,488	24,000		
	大規模林道賦課金元利補給金	10,361	10,361	8,188		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	53,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
43,600	43,122	43,122	△ 15,656
			0
14,953	14,920	14,920	△ 14,080
			0
28,647	28,202	28,202	△ 1,576
査定額	説明		
3,200			
7,500			
24,000			
6,332			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 林道宮・高山線整備済延長 9782m 宮・高山線事業負担金の支払い (県事業費の5%) 受益者組合への補助金交付 2組合 林道改良工事の実施 (丹生川)駄吉線 L=39.3m (清見)夏蔵～大倉線 L=67.8m (上宝)双六～瀬戸線 L=48m 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定
評価等	・林道宮・高山線は、森林整備の目的だけでなく、一之宮地域と高山地域を結ぶ基幹道としても期待されているため、早期完成を実現できるような事業を進める。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、県の代行業業として実施する。(林道開設) 引き続き、事業の進捗を図る。(林道改良) 引き続き、旧緑資源幹線林道(大規模林道)の建設に係る受益者負担金の支払いを実施する。 	

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・インフラ長寿命化を目的とした橋梁点検を実施

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53250 生活環境保全林管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業	
			項	3	林業費		施策概要	3	担い手の育成・確保	
			目	2	林業振興費		根拠計画	高山市森林整備計画		
担当課	農政部 林務課	内線	2234							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	保健・保全機能の発揮される森林の整備をするとともに、森林の植生観察等を通じ、情操のかん養及び自然保護思想の高揚を図り、自然と共生する地域づくりに寄与し山林を市民の財産として将来に継承する。	概要	・生活環境保全林の活用による森林・林業への意識の醸成 ・生活環境保全林の整備による自然とふれあう場の整備
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「地元の木材が広く利用され、林業。木材産業が活性化している」と感じている市民の割合	27.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		9,874	9,303	20,034			
特定財源	国費()						
	県費(生活環境保全林整備事業費 1/2、10/10)	5,000	4,860	15,000			
	その他()						
一般財源		4,874	4,443	5,034			
個票枝番	主な事業内容						
	施設の維持管理	4,874	4,443	5,034			
	整備工事	5,000	4,860	15,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
44,360	29,982	29,982	9,948	
			0	
33,695	22,500	22,500	7,500	
			0	
10,665	7,482	7,482	2,448	
査定額	説明			
4,982				
25,000	せせらぎ街道沿道修景 ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 生活環境保全林の利用者数 123,418人 遊歩道等施設のある生活環境保全林(清見3箇所、荘川1箇所、朝日1箇所、高根1箇所、国府1箇所)について、利用者の安全を確保するため、定期的な点検や草刈り等の維持管理を行った。 施設の修繕(せせらぎ街道四季の郷、おおくら滝遊歩道修繕)を行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 遊歩道の管理や施設の修繕等による適正な管理により、市民や観光客等に対し、安全に自然とふれあう場が提供できた。 老朽化する施設を計画的に修繕を行う必要がある。 利用者の増加に向けた普及啓発を強化する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53260 森林整備地域活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	2	森林資源の有効活用		
			目	2	林業振興費		根拠計画	高山市森林整備計画			
担当課	農政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 計画的かつ一体的な森林の施策が行われるよう、その実施に不可欠な森林の現状調査、境界の明確化、作業路等の整備を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 市との協定に基づく森林整備のための地域活動(森林経営計画の作成や森林施業を前提とした森林調査、境界の確認作業、林内作業路網の改良等)に要した経費と、対象面積に交付単価を乗じた額(基準上限額)を比較していずれか低い額を交付する。 (森林整備地域活動支援交付金事業:国、県、市の予算で費用負担) 林地台帳の整備運用を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
木材生産量			127,000m ³

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		7,119	7,005	20,090			
特定財源	国費()						
	県費(森林整備地域活動支援事業費 1/2、3/4)	5,748	5,748	15,045			
	その他()						
一般財源		1,371	1,257	5,045			
個票枝番	主な事業内容						
	森林経営計画作成、作業路修繕等に対する助成	6,952	6,952	20,000			
◎ 1	林地台帳の整備						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30	実施計画額	60,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
33,110	33,090	33,090	13,000	
			0	
22,492	22,545	22,545	7,500	
			0	
10,618	10,545	10,545	5,500	
査定額	説明			
30,000	境界明確化事業 ほか			
3,000	台帳データベースの整備			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 協定締結者数 2団体 作業路の修繕、計画の作成促進 等
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度から平成29年度にかけて倒木処理事業が優先的に実施されていることから、当事業の実績は前年度より減少している。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施後の森林経営計画の作成や、間伐等の実施を促進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 森林の適切な管理
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 森林施業集約化を促進するための林地台帳の整備

財務部査定の方考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 林地台帳の整備に必要な経費を計上
市長査定の方考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度予算)

事業名	53260 森林整備地域活動支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 林務課	
枝番・内容	1 林地台帳の整備		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	5	農林水産費		内線	2234
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	3	林業費		作成年月	平成29年10月
			<input type="checkbox"/>			目	2	林業振興費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	森林所有者情報の精度向上および森林組合や林業事業者が、森林所有者に関する情報をワンストップで入手できることによる施業集約化の促進を図る。	概要	・森林法に基づき林地台帳及び地図を整備する。 ・台帳情報の一部を公表し、森林組合等に情報提供する。
----	--	----	--

[参考] H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H30当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
国無償提供プログラムを活用したシステムの構築 ・林地台帳(森林1筆毎)のデータベース整備 ・森林簿情報のデータ化	
[スケジュール]	
上半期:林地台帳の整備 下半期:林地台帳の整備、公表に向けた広報等	

事業シート(平成30年度予算)

事業名	53300 分収造林整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	農林畜産業の振興 ○基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		個別分野	6	林業		
			項	3	林業費		施策概要	1	森林の適切な管理		
			目	3	分収造林費		根拠計画	高山市森林整備計画			
担当課	農政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公的造林資本の導入により、森林資源を計画的に造成し、地域林業の振興、国土の保全等を図る。	概要	・公的造林資本による分収造林契約森林において、森林の現況調査により、間伐や枝打ち等の施策を実施する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
木材生産量			127,000m ³
伐採された木材の利用率			45%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	17,064	16,177	17,112			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(分収造林事業 雑入)	17,000	16,119	17,000			
一般財源	64	58	112			
個票枝番	主な事業内容					
	分収造林の整備	17,000	16,119	17,000		
	立木販売価格県持分の購入					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
17,988	18,117	18,117	1,005
			0
			0
17,871	18,000	18,000	1,000
117	117	117	5
査定額	説明		
18,000			
	5 県持分(4割分)の購入		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・間伐等施策実施面積 48.91ha (高山地域、丹生川地域、荘川地域)
評価等	・森林の現況調査により、計画的な間伐等森林施策を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり